

参院比例 北海道・東北ブロック候補に

いわぶち友さん

2016年7月選挙—必勝めざす
大門実紀史参院議員は近畿へ

日本共産党は来年予定されている参議院選挙の比例代表予定候補者（1次分）8人を発表しました。

北海道・東北を活動地域にするのは、いわぶち友（とも）さん（38）です。福島県出身のいわぶちさんは、昨年12月の総選挙の比例候補者としても活躍し、「原発ゼロの願い実現」「誰もが人間らしく生きられる社会に」と訴えています。

大門実紀史参院議員は、今期で引退する市田忠義参院議員（副委員長）のあとをうけ、近畿ブロックで参院選必勝めざして活動することになりました。



街頭演説のあと支持者らに囲まれる いわぶち候補（右から2人目）と森つねと氏（その左）＝5月20日、岩見沢市

「TPPで北海道が崩壊してしまう」 空知キャラバンで農協組合長ら



JAたきかわの工藤正光組合長から激励をうける 5月22日、滝川市

いわぶち友候補は5月20日から22日まで、TPP交渉からの撤退を訴える「空知TPPキャラバン」を行いました。

農協組合長らは「安倍総理は訪米して沖縄と北海道を売ってきた」「TPPで北海道は崩壊します」と厳しい意見表明。「国会での論戦も勉強させてもらっています」と話していました。

キャラバンでは3市2町3農協（支所含む）を訪ねて市長、組合長らと懇談し、街頭演説や決起集会、懇談会、地元マスコミへの訪問などを行いました。

「日本の若者を戦場に送ってはいけない」 いわぶちさん 街頭の訴えに共感広がる

TPPキャラバンでいわぶち友候補は、森つねと道国政相談室長、地元議員らとともに10カ所の街頭演説をしました。

いわぶち氏は「北海道のみなさんが東日本大震災と福島原発事故で福島にたくさん支援してくれたことに感謝します。TPP交渉からの撤退、戦争法案を阻止するために一緒に頑張りましょう」と力強く訴え、聴衆から声援を受けました。



力強い訴えに共感が広がる＝5月21日、奈井江町

いわぶち友氏の 略歴

1976年福島県生まれ。福島大学社会学部卒。民青同盟福島県委員長。現在、党福島県常任委員、県被災者救援対策本部長。